

# アワビの病気感染拡大防止について

October 2020 年 6 月 | DPI 水系バイオセキュリティ・リスク管理

## アワビの病気とは？

アワビ神経節神経炎(略称 AVG)は、アワビの神経系統に影響をあたえるウイルス性の病気です。

主な症状としては、アワビの足部萎縮、口部の腫張、衰弱、死亡などがあります。

AVG はブラックリップ、グリーンリップの両種に加え、それらの交配種にも感染します。

AVG は人間の健康に影響を及ぼすことはありません。

## 発生の場所は？

AVG はタスマニア州で発生しており、ビクトリア州の一部で養殖および天然アワビが大量に死亡しています。

## NSW 州のアワビ産業保護に協力するための手順

あなたの事業を保護し、生きたアワビの間での AVG の感染拡大防止のために以下の手順に従ってください:

- アワビを取り扱った後は、手や手袋を温かい石鹸水でしっかりと洗う。
- 残骸はすべて埋め立てゴミ用のフタの付いたゴミ箱に捨てる。
- 貯蔵タンクの水は、下水道へ流す。
- アワビの貯蔵と輸送に用いられた器具類は、洗剤と温かい水で、十分に洗浄し、きれいな水ですすいで乾かす。
- 運搬車や容器・箱類でアワビが直接接触した部分は薄めた洗剤か、消毒液で拭く。
- タンク内で AVG の発生が疑われる場合には、NSW DPI がその業者に協力できます。

衰弱もしくは死亡したアワビを見つけたら **NSW DPI EAD ホットライン(1800 675 888)**まで電話の上、アドバイスをお求めください。

AVG に感染し、その症状を呈するグリーンリップアワビ - 足部萎縮(写真: DPI Victoria)



AVG に感染し、その症状を呈するブラックリップアワビ - 足部萎縮(写真: DPI Victoria)



アワビの病気についてさらに詳しくは:

<https://www.dpi.nsw.gov.au/fishing/aquatic-biosecurity/aquatic-industries/wildfish-shellfish/AVG>

本情報は **DPI ウェブサイト**で

その他多数の言語でご覧いただけます。